

平成28年 南島原市議会第3回定例会採決一覧

議員番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
議案番号	議決結果	田中次廣	金子憲太郎	小林知誠	柴田恭成	高木和恵	吉田幸一郎	隈部和久	林田久富	小嶋光明	黒岩英雄	井上末喜	中村久幸	下田利春	川田典秀	隈部政博	吉岡巖	山本芳文	草柳寛衛	桑原幸治	松永忠次	
承認第6号	承認	○	○	×	○	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定第1号	認定	○	○	×	○	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定第2号	認定	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定第3号	認定	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定第5号	認定	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

※○：賛成、×：反対、—：欠席、△：棄権

賛否口討論

「認定第1号」平成27年度南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について

採決が分かれた議案のうち主な意見を紹介します。

反対討論① 反対する理由は4点ある。

第1の理由は市の財政が改善されてきた中で福祉面の施策がまだまだ不十分だということである。高齢化率は年々上昇しており、住民税非課税世帯は南島原市全世帯の4割近くになり、市民の貧困化が深刻になっている。高齢化対策、子どもの貧困対策を充実させなければならぬ。

第2の理由は国民健康保険事業特別会計への応援が不十分であることである。国保税の重い負担に加入者は悲鳴を上げている。一般会計からの繰入は大いに評価するがもっと増額し国保税を引き下げるべきである。

第3の理由は学校統廃合が強引に進められていることである。学校が廃校になることは子どもの教育と地域住民にとって大問題である。

第4の理由は大型事業推進の立

場に立っていることである。長崎新幹線や三県架橋など不急の事業には反対するべきである。

反対討論② 市は様々な補助金を

出しているが調査も報告も十分に行っていない。特に、自治会活動補助金については必要以上に支給している疑いを私はもっている。

補助金は納税の成績によって支給し、申請時は自治会の補助金の利用計画を審査した上で給付しているとのことだが、実際にこの計画で補助金を利用されているかどうかは疑わしいと考えている。

賛成討論

平成27年度南島原市一般会計歳入歳出決算の実質収支は19億7,151万9千円の黒字であり、国費の削減、地方交付税の減額がある中、市税をはじめとする自主財源の確保、また歳出については行財政改革を推進していることから賛成である。